

令和4年6月20日

令和4年度安全標語

《安全委員長賞》

着手の日 真顔で誓ったゼロ災害

みんなの思いと努力でつなぎ

無事故で笑顔の竣工日

作者 佐藤潤一氏(安田興業㈱)

いろいろな情報

○「札幌中小建設業協会現場技術者研修会」開催

6月10日(金)、経済センター8階会議室において、令和4年度現場技術者研修会が無事開催となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各企業原則1名での人数制限を設けての開催となりましたが、50名の参加を得て3年振りの集合研修を実施することができました。

人数制限がありましたので、本来、参加希望だった皆様にも視聴していただけるよう、当日の講演を録画し、「オンデマンド」「リモート研修」として後日、公開いたします。協会として初の、「集合」+「リモート」によるハイブリッド型研修会となります。配信フォルダーから、添付の関連資料を印刷のうえ、講師からのご講演を視聴して下さい。



現場技術者研修会講演風景”

現場技術者研修会

6月10日（金）、経済センター8階大会議室において、令和4年度の現場技術者研修会が開催されました。当日の式次第は下記のとおりです。

令和4年度 一般社団法人札幌中小建設業協会 現場技術者研修会次第

司 会 (一社)札幌中小建設業協会建築技術副委員長 三上 健次

1 開会の挨拶 (一社)札幌中小建設業協会副会長 鈴木 吉則

2 講 演

(1) 都市局建築部

午後1時30分～午後2時10分

タイトル 「建築工事における工事写真の撮影について」

都市局建築部建築工事課 工事一係長 ^{やま もと じゅん や}山本 純也 様

(2) 建設局土木部（土木工事関係）

午後2時10分～午後2時50分

タイトル 「工事の安全管理と創意工夫について」

建設局土木部工事課 道路工事三係長 ^{まさ き さとし}正木 智 様

(休 憩)

(3) 財政局管財部

午後3時00分～午後3時40分

タイトル 「工事成績評定の動向について」

財政局管財部工事管理室土木検査担当係長 ^{さ さ き いっすい}佐々木 一穂 様

3 閉会のことば (一社)札幌中小建設業協会建築技術副委員長 三上 健次

最近の会議から

○ 6月定例役員会

6月16日、経済センタービル8階において今期第4回目の定例役員会を開催しました。

1. **現場技術者研修会について(「集合研修」+「オンデマンド・リモート研修」)**
⇒去る6月10日、経済センター8階大会議室において、新型コロナウイルス感染防止対策の為、人数制限による講演を実施し録画しました。「集合研修」としては、お陰様で、3年振りの開催となります。現在、会員企業あて「オンデマンド・リモート研修」としても配信中です。

2. **市との意見交換会について(実施準備)**⇒会員企業の皆様におかれましては、工事に係るアンケート調査への御回答ありがとうございました。これらを基に、例年、7月末から8月初めにかけて、水道局、下水河川局、建設局土木部、工事管理室との意見交換。8月中旬過ぎに建築部、工事管理室との意見交換を予定しているところです。新型コロナウイルス感染症対策下でありますので、実施の時期を含めて、近日中に開催する技術委員会において検討して参ります。

なお、今回、特に「下水道工事」の回答が1件のみだったことに加え、「土木工事」「舗装工事」「水道工事」についても、追加で課題、御意見等がないか、皆様に、再度、ご回答をお願いしたいと存じます。ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

3. **安全管理現場研修について(実施準備)**⇒ 令和元年度は、9月11日に55名の参加を得て実施。令和2、3年度は安全委員のみによる小規模実施となりました。

今年度の安全管理現場研修につきまして、従来規模での実施ができるよう準備を進めて参ります。

実施に当たっての留意事項につきましては、

- 大型バスでの移動となるが、全体の参加人数を50名程として、
- マスク着用、バス乗車入り口にて手指消毒を励行する。
- 余裕空間を開けて着席し、密にならないよう配慮する。
- 「20分程のバス移動、現場視察～20分程のバス移動、現場視察～」を繰り返すこととなりますが、バス移動中は飛沫感染を予防するため、窓を開け換気。
- 昼食会場では、最大限、前後左右の座席の幅がとれるようにして着席。
- 食事中の会話を控え、飛沫感染を予防する。
- 現場研修終了後の講評会会場として、経済センターAホール(感染対策上の最大定員95名)等を確保。入り口で手指消毒。ホールを広く使い、一人机1台で左右交互

に手の届かない距離で着席。

●なるべく短時間 30 分程度で終了し解散(または、講評会を行わず、参加者から後日メールにて意見聴取する方法も検討します)。以上です。

こちらも、新型コロナ感染症対策下にありますことから、実施方法につきまして検討して参ります。

4. その他

①大井会長より、理事会の手続きを経て、定款変更により「基金」を新設した旨について説明がありました。

(中略)

今回は、定款変更により、従来の「積立金」に替えて「基金」を新設し、併せて、旧協会口座から法人口座へ資金移管する際の手続きを定めるものです。

なお、詳細につきましては、令和 4 年度決算整理の中で、あらためてお伝えして参ります。

②事務局より、下半期の日程について説明。

また、再開した「エモテット (Emotet)」によるばらまきメール攻撃について、注意喚起しました。